

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより
NO. 75
R4. 12. 16
(文責: 校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~



イチロー氏もドリーム&チャレンジ!

今、6年生の子どもたちは卒業文集に載せる作文を書いています。メジャーリーグで活躍し、2004年にジョージ・シスラーの年間257安打という記録を84年ぶりに破って記録を262に伸ばし、2010年には10年連続200本安打の偉業を達成した元メジャーリーガーのイチロー氏は、小学校の卒業文集にこんなことを書いています。



ボクの夢は、一流のプロ野球選手になることです。
そのためには、中学高校と全国大会に出て、活躍をしなければいけません。
活躍をするには、練習が必要です。
ボクは3才のときから練習を始めています。
3才から7才までは、半年位やっていましたが、3年生のときから今までは、365日中、360日は激しい練習をしています。
だから、1週間で友達と遊べる時間は、5~6時間です。
そんなに練習をしているのだから、必ず、プロ野球選手になれると思います。

小学生なのに360日も練習をしている。

イチロー氏は、すでに、確信しています。自分はプロ野球選手になれると。

そして、中学、高校と活躍し、
高校を卒業してからプロ野球に入団するつもりです。
球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。
ドラフト入団で契約金は一億円以上が目標です。

とても具体的です。実際入った球団はオリックスでしたが、さらにすごいのは、

そして、ボクが一流の選手になったら、お世話になった人に招待券を配って、試合を見に来てもらうのも、ボクのもうひとつの夢です。

出典:『イチロー勝利の方程式2002』(三笠書房刊)より

感謝の心を忘れていません。 すごいですねえ。小学生の時に、自分の生まれてきた役割、ここには「夢」と書いてありますが、それに気付いてまっしぐらです。小学生の時に自分の役割に気付くことが大切なことではありません。大事なことは、「自分の役割って何だ」といつも考えて、それに気付けるチャンスがあった時にものにできるかどうかだと思います。それが、30歳だって、40歳だって、60歳だっていいと思います。「世の中に生まれてきた自分の役割」に気付けるかどうかは、大きな岐路になるような気がします。

「イチローは、自分の夢をただ追いかけただけじゃないか」と思う人もいるかもしれませんが。けれども、イチローが大記録を達成した時、日本中の人々がどれだけイチローから夢と希望をもらったか。「自分も頑張ろう!」って思った人がどれだけいたか。どれだけ子ども達が、「自分もイチローみたいになろう!」という夢を持てたか・・・。

これってメチャクチャ世の中の役に立っていると思います!

